



はぐくみ

《学校教育目標》 ゆたかな心とたくましい体をもつ子どもの育成

立花北小 校長室だより

令和6年7月19日発行
No.3「家族と地域・命を守る」
発行者：校長 佐野 正信

夏休みのテーマは『家族と地域』そして『命を守る』

本格的な夏を迎え、空と雲の色がすっかり変わりました。学校では、大規模な補修工事が始まりまし
た。この暑さの中、子どもたちのために工事を進めてくださる業者の方々には頭が下がります。

さて、明日から夏休みが始まります。終業式では、子どもたちに「3つの宿題」を出しました。



1 家族の一員として何ができるかな



むかし、夏休みの終わりに「夏休みがやっと終わってくれてうれしいです」とおっしゃる
お母さんがおられました。どうしてそんなことになるのでしょうか。どうやら、何でもお家
の人にやってもらって、家族の仕事を増やせばかりの人が多いようです。皆さんは夏休み
でも、ご家族の中には、毎日お仕事が大変なお父さんやお母さんもおられることでしょう。

皆さんは、せつかく学校で掃除当番や給食当番、委員会活動などのお仕事を頑張っているのですから、日頃やってもらってば
かりの人は、自分の仕事を決めて、夏休みにお返しができたらいいですね。そして、夏の終わりに「今年の夏休みは、とても
助かりました。」と笑顔のお父さんやお母さんが増えたらいいな…と思います。

2 「オリンピック」「パラリンピック」から何が見えるかな

ふたつめの宿題です。パリで開催される「オリンピック」「パラリンピック」がいよいよ始まります。地元兵庫からも沢山
の選手が出場しますよ。柔道の阿部一二三・詩選手は、2大会連続金メダルに挑みます。尼崎からは園和北小学校出身の女子
マラソン前田穂波選手は東京オリンピックのリベンジに挑みます。車いすテニスで金メダルをねらう上地結衣選手も兵庫出
身。ところで皆さんは、「する」「みる」「ささえる」という言葉を知っていますか。スポーツは出場する選手だけではなく、
それを応援する人、そして支えるボランティアたちがいて初めて素晴らしい大会となります。メダルを取るか取らないかだ
けでなく、しっかりと「オリンピック」「パラリンピック」に注目して見てきてほしいと思います。

3 一番大きな宿題…それは、自分の命を自分でしっかり守ること

夏休みは学校から家庭や地域へと過ごす場所が変わります。毎日「暑い暑！」とエアコン
の効いた部屋でゲーム、YouTube 三昧で過ごそうなんて考えている人はいないでしょうね。
暑くても、しっかり外へ出て遊ぶことも大事です。今井公園や北カリカエ公園などでは、地
域の方々が「朝のラジオ体操」や「盆踊り大会」を計画してくださっています。ぜひぜひ参
加して、沢山の方とお話してみてください。そして、自分たちの住むこの地域のよさをいっ
ぱい発見してきてほしいと思います。また、ご家族と一緒にいる時ばかりではないと思うの
で、交通事故や水の事故、熱中症など、身の回りにある危険からしっかり自分を守ること、このことが、夏休みの一番大きな
宿題です。始業式には、元気な皆さんに会えることを楽しみにしています。



ご家族の皆様へ



一学期が終わりました。多くのご理解とご協力を賜り有り難うございました。今年も子どもたち
にとって長い夏休みが始まります。ご家庭におかれましては、なかなかお休みを取るの
は難しいこととは存じますが、それでもお子さまと過ごす時間を日頃より少しだけ多めに取っ
ていただき、お子さまのお話に耳を傾けてあげてください。また、地域の行事にもぜひお
子さまと一緒に参加ください。

子どもたちのことをいつも考えてくださる地域の方々とのつながりは、子どもたちにとって大きな宝となることでしょう。

今年は、8月29日から2学期が始まります。内容盛りだくさんで長い長い2学期ですので、この夏にはいっぱい
のエネルギーを充電させていただけたらと思います。どうぞよろしくお祈りします。